



報道発表資料の配付日時 9月13日(火) 16:00

発表項目 (行事名)	令和4年度過疎地域持続的発展優良事例表彰について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>この表彰は、地域の持続的発展と風格の醸成を目指し、過疎地域における地域課題解決の取組を奨励するため、創意工夫により過疎地域の活性化が図られている事例について、総務省と全国過疎地域連盟が、毎年度表彰を行うもので、積丹町の「美国・美しい海づくり協議会」と「余別・海HUGくみたい」が連携して進める取組が今年度の【全国過疎地域連盟会長賞】を受賞しました。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 受賞団体 <small>びくに</small> 美国・美しい海づくり協議会 <small>よべつ</small> <small>ハグ</small> 余別・海HUGくみたい</p> <p>2 賞の種別 全国過疎地域連盟会長賞</p> <p>3 キャッチフレーズ 「資源が循環するまちづくり」</p> <p>4 事例の概要 「積丹ウニ」の安定的な生産・供給を目指し、廃棄されるウニ殻を使用した肥料によるコンブの養殖や、養殖したコンブをウニの餌料にする取組のほか、藻場の保全活動を行うなど、廃棄物であったものを新たな資源とする循環型社会の実現に向けて、地域一帯となって取り組んでいる。</p> <p>5 表彰式 「全国過疎地域問題シンポジウム2022 in くまもと」において開催 (1) 開催日 令和4年10月20日(木) (2) 開催方法 現地開催</p> <p>(配付資料) 令和4年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞の決定(総務省報道発表資料)</p>		
参考	○ 過去の受賞状況 ・令和3年度：標津町商工会女性部【会長賞】 ・令和元年度：夕張市【会長賞】 ・平成30年度：NPO法人上士幌コンシェルジュ(上士幌町)【大臣賞】 ・平成24年度：鹿追町【会長賞】		
報道(取材)に当たってのお願い	今後の道内過疎地域市町村の持続的発展や地域活性化の参考になるよう、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 総務省記者クラブ 後志総合振興局	
担当(連絡先)	総合政策部地域創生局地域政策課(担当者：佐藤) TEL ダイヤルイン 011-204-5800 内線 23-460		

令和4年9月13日

総務省

一般社団法人全国過疎地域連盟

令和4年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における
 総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞の決定

総務省及び全国過疎地域連盟は、令和4年度の過疎地域持続的発展優良事例表彰における総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞を以下のとおり決定しました。

表彰式については、10月20日（木）熊本県にて開催予定の「全国過疎問題シンポジウム2022 in くまもと」において執り行う予定です。

1 過疎地域持続的発展優良事例表彰について

本表彰は、過疎地域の持続的発展と風格の醸成を目指した過疎地域の取組を奨励するものです。

過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会（委員長 宮口侗迪早稲田大学名誉教授）において、優れた成果を上げた過疎対策の先進的・モデル的事例としてふさわしい、地域の特性を活かした創意工夫ある優良事例を選定しました。

2 受賞事例

◎総務大臣賞（4事例）

団体名	キャッチフレーズ	概要
おほむら 根羽村 （長野県 <small>おほむら</small> 根羽村）	ねばー ギブアップ	令和元年に地域おこし企業人制度（当時）の活用をきっかけに、派遣された社員が村へ移住し、村の中間支援組織の立ち上げ運営に関わったことにより、一過性ではない外部人材との協働の大きな流れができた。また、村への移住者等の生活拠点となる「トライアルハウス」を設けるなど、関係人口の増加・移住施策の推進とつながる官民協働の地域づくりを進めている。
ひだし 飛騨市 （岐阜県 <small>ひだし</small> 飛騨市）	人口減少先進地の挑戦！地域を超えて支えあう「お互いさま」が広がるプロジェクト「ヒダスケ！」	市民の困りごとや地域課題を交流の地域資源と捉え、困りごとなどを解決するプログラムを住民が作成し、プログラム主催者を「ヌシ」、参加者を「ヒダスケさん」と呼び、地域の内外から広く「ヒダスケさん」を募るなど、人と人とのつながりと支え合いを構築する新しい活動を展開している。
特定非営利活動法人 <small>あわかつうらいどばたじゆく</small> 阿波 勝浦 井戸端 塾 （徳島県 <small>かつうらちよう</small> 勝浦町）	古代から未来へ、夢・想い・歴史文化をつなぐプロジェクト～恐竜化石とビッグひな祭りを活用した町づくり～	人形文化の伝承と町おこしを目的とした約3万体のひな人形を飾る「ビッグひな祭り」や、平成6年に発掘された「恐竜の化石」などの地域資源を用いた様々なイベント活動を通じて、30年以上にわたって町の地域資源を活かした地域の魅力の創出に貢献するとともに、取組が次世代へつながるように自主的・主体的な活動を行っている。

<p>くにさき地域応援協議 会 寄ろう会 (大分県 国東市)</p>	<p>地域づくり支え合い活動共通 WEB サイト“国東つながる暮らし” (海・山・川・歴史・そして繋がる人々の暮らし)</p>	<p>地域住民が主体となり、情報発信を楽しみながら学べる環境づくりを創出するとともに、『誰ひとり取り残さない、人に優しいデジタル化』の実現に向け、SNSを活用した地域づくり支え合い活動共通WEBサイト“国東つながる暮らし”を制作・公開するなど、活動の可視化による情報共有、移住・定住に繋がる取組を行っている。</p>
--	---	--

◎全国過疎地域連盟会長賞（4事例）

団体名	キャッチフレーズ	概要
<p>びくに 美 国・美しい海づくり 協議会 よべつ 余 別・海HUGくみた い (北海道 積丹町)</p>	<p>資源が循環するまちづくり</p>	<p>「積丹ウニ」の安定的な生産・供給を目指し、廃棄されるウニ殻を使用した肥料によるコンブの養殖や、養殖したコンブをウニの餌料にする取組のほか、漁業生産等の経済効果や生態系保全機能が期待できる藻場の保全活動を行うなど、廃棄物であったものを新たな資源とする価値を創出した循環型社会の実現に向けた活動を地域一帯となって取り組んでいる。</p>
<p>ごじょうがおか 五 条ヶ丘 活性化推進協 議会 (山梨県 身延町)</p>	<p>地域住民とともにつくる「身延愛」の推進</p>	<p>廃校舎を活用した校庭キャンプの実施や、地域の情報を載せた手作り地図の配布など、地元の資源や施設を活用した取組を行っている。 また、様々な「おもてなし」活動を通じて地域リーダーの育成や発掘を行い、持続可能なまちづくりに寄与し、地域活性化につながる先進的な取組を行っている。</p>
<p>100プロ (広島県 北広島町)</p>	<p>地域の児童数を100人に！</p>	<p>地元小学校の保護者であった3人から活動を始め、現在は幅広いメンバー約60人が参加し、移住者を孤独にさせないための女子会プロジェクトなど、やってみたい人が「この指止まれ」方式でチームを組みながら自由に活動を行い、情報発信するなど、子育て世帯をはじめ若者の移住・定住者を増やす活動を行っている。</p>
<p>特定非営利活動法人 あったかいよう (徳島県 海陽町)</p>	<p>とくしま南を、海が見える「あったかい」まちに</p>	<p>①にぎわいづくり、②人材育成、③移住者支援を活動のメインの柱とし、①では各種イベントの開催の他に自然インストラクターの育成等に関わり、②ではひとり親世帯向けに料理教室の開催や、外国人技能実習生等を対象とした日本語教室の開催、③ではお試し住宅の運営など、地域を元気にするための取組を行っている。</p>

※一般社団法人全国過疎地域連盟は、過疎関係都道府県及び過疎地域市町村等を会員とする団体で、会員相互の緊密な連絡提携により、過疎対策事業の充実強化を図り、過疎地域の持続的発展を促進し、過疎地域における産業・経済の開発振興と、地域住民の生活と文化の向上を図ることを目的とする団体です。

連絡先	
<p>総務省地域力創造グループ過疎対策室 担 当：平本、刈田 直 通 電 話：03-5253-5536</p>	<p>一般社団法人全国過疎地域連盟 担 当：菊地、吉川 直 通 電 話：03-5244-5827</p>